ニチコン株式会社殿

【 記 入 例 】

報告日　202×年　××月　××日

【 業 務 用 】トライブリッド蓄電システム　設置完了報告書

黄色枠の項目が記入または選択できます

【お客様情報】

フリガナ	チクデン　タロウ　様				ご連絡先	固定・携帯	03-0000-000
お客様名	蓄電　太郎　様					固定・携帯	090-0000-0000
設置場所	〒　〇〇〇-〇〇〇〇 東京	都・道 府・県	中央	市・区 町・村・郡	日本橋兜町〇丁目〇〇ー〇〇		
EVの有無	所有している／所有していない	メーカー	〇〇〇	車種	〇〇〇	備考	

【製品情報】

	型　番	製 造 番 号
パワーコンディショナ	ES-T3 ES-T3CK	〇〇〇〇〇〇〇〇
蓄電池 4.9kWh	ES-T3S1	〇〇〇〇〇〇〇〇
蓄電池 7.4kWh	ES-T3M1 ES-T3MCK	
増設蓄電池 9.9kWh	ES-T3L1	〇〇〇〇〇〇〇〇
増設蓄電池 14.9kWh	ES-T3X1 ES-T3XCK	
V2H一体型	ES-T3V1	
V2Hセパレート型 充放電コネクタ　3.5m	ES-T3P1	〇〇〇〇〇〇〇〇
V2Hセパレート型 充放電コネクタ　7.5m	ES-T3PL1	
室内リモコン	ES-R6	
システム	型　番	
	ESS-	T3L1VP

※下記システム型番早見表から適合するものを記載

必須オプション品（家庭の負荷に応じてどちらか選択）

	型　番	製造番号　※蓋のウラに記載	選択
機能分電盤 (60A)	ES-B6A	〇〇〇〇〇〇〇〇	〇
機能分電盤 (75A)	ES-B7A		

選択オプション品

	型　番	装備の有無
パワコン用 日除け板	ES-T3H1	有
パワコン用 取付ボード	ES-T3H2	有
蓄電池屋外用 ケース	ES-T3H3	無
V2Hポッド用 ポール	ES-T3H5	無

※ES-T3□MCKでは設定されておりません。

＜システム型番早見表＞

パワー コンディショナ	ES-T3（ES-T3CKについては、別表を参照してください。）																		
蓄電池 4.9kWh	〇	〇	〇				〇	〇	〇							〇		〇	
蓄電池 7.4kWh				〇	〇	〇				〇	〇	〇					〇		〇
増設蓄電池 9.9kWh							〇	〇	〇									〇	
増設蓄電池 14.9kWh										〇	〇	〇							〇
V2H一体型	〇			〇			〇			〇			〇						
V2Hセパレート型 コネクタ3.5m		〇			〇			〇			〇			〇					
V2Hセパレート型 コネクタ7.5m			〇			〇			〇			〇			〇				
室内リモコン	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
システム 形　式	ESS- T3S1V	ESS- T3S1VP	ESS- T3S1VPL	ESS- T3M1V	ESS- T3M1VP	ESS- T3M1VPL	ESS- T3L1V	ESS- T3L1VP	ESS- T3L1VPL	ESS- T3X1V	ESS- T3X1VP	ESS- T3X1VPL	ESS- T3V	ESS- T3VP	ESS- T3VPL	ESS- T3S1	ESS- T3M1	ESS- T3L1	ESS- T3X1

【販売会社情報】

フリガナ	チクエネシステムカブシキガイシャ				ご連絡先	固定・携帯	〇〇〇ー〇〇ー〇〇〇〇
会社名	蓄エネシステム株式会社					FAX	〇〇〇ー〇〇ー〇〇〇〇
住所	〒　〇〇〇ー〇〇〇〇 埼玉	都・道 府・県	××	市・区 町・村・郡	××町〇丁目〇〇ー〇〇		
ご担当者様	販売　花子						

【施工会社情報】

上記案件に付、次ページ以降に記載したとおり、工事説明書に準拠し設置工事、点検を行い、異常なく完了いたしました。

フリガナ	カブシキガイシャチクデンセツビコウジ				ご連絡先	固定・携帯	〇〇〇ー〇〇ー〇〇〇〇
会社名	株式会社蓄電設備工事					FAX	〇〇〇ー〇〇ー〇〇〇〇
住所	〒　〇〇〇ー〇〇〇〇 東京	都・道 府・県	××	市・区 町・村・郡	××町〇丁目〇〇ー〇〇		
ご担当者様	施工印				ニチコン 施工ID	HP17F9999	
点検・検査 結果	良・否				工事 完了日	20××年　××月　××日	

【送付先】ニチコン株式会社　電源センター　蓄電システムサービス部
〒103-0026　東京都中央区日本橋兜町14番9号

【弊社記入欄】

受付日		ｻｰﾋﾞｽ 処理日		管理 No.	

<システム型番早見表>

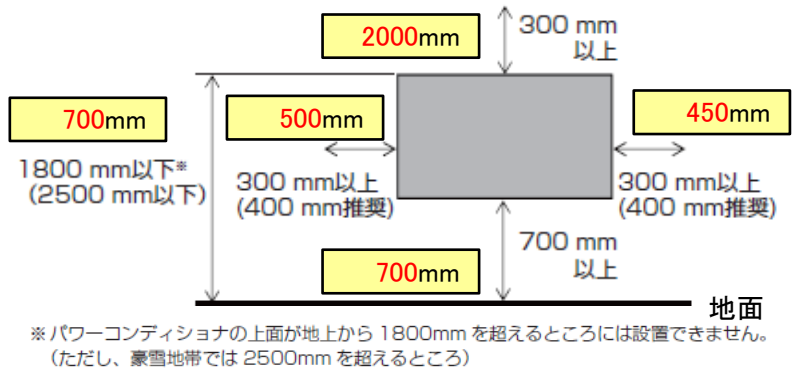
パワー コンディショナ	ES-T3CK							
蓄電池 7.4kWh	○	○	○	○	○	○	○	○
増設蓄電池 14.9kWh					○	○	○	○
V2H一体型		○				○		
V2Hセパレート型 コネクタ3.5m			○				○	
V2Hセパレート型 コネクタ7.5m				○				○
室内リモコン	○	○	○	○	○	○	○	○
システム 形　式	ESS- T3MCK	ESS- T3MCKV	ESS- T3MCKVP	ESS- T3MCKVPL	ESS- T3XCK	ESS- T3XCKV	ESS- T3XCKVP	ESS- T3XCKVPL

1. 各機器の設置状況確認

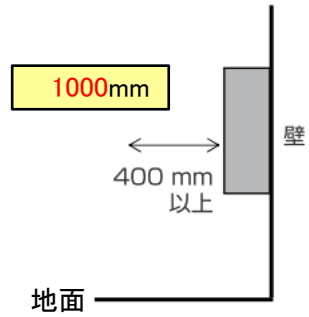
設置場所

パワーコンディショナ

パ'トライブリッド蓄電システム　設置完了報告書



正面図



側面図

パワーコンディショナ設置状況写真

ここに写真を添付

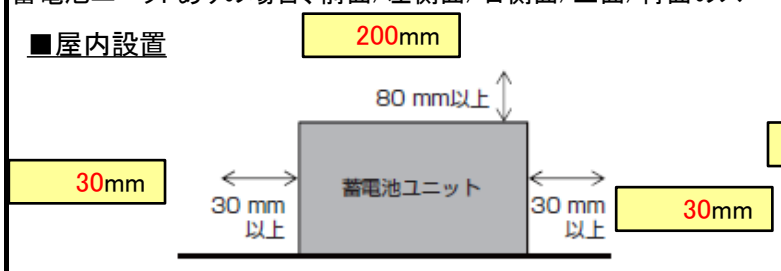
機種銘板の写真（製造番号が読み取れる写真）

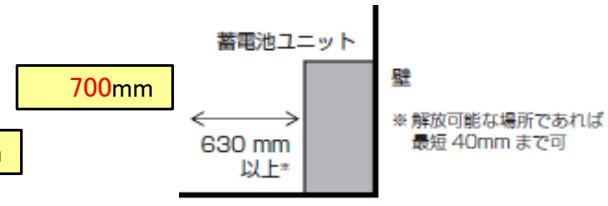
ここに写真を添付

蓄電池・増設蓄電池ユニット

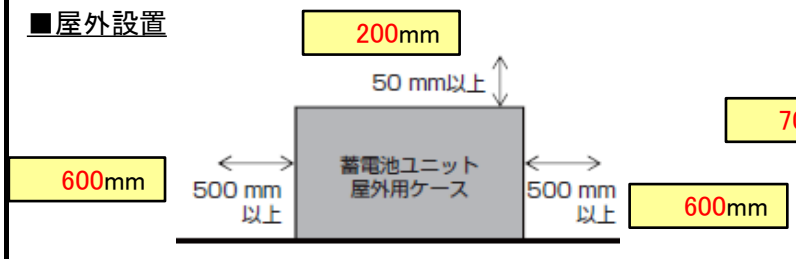
蓄電池ユニットありの場合、前面/左側面/右側面/上面/背面のスペースを記入してください。

■屋内設置

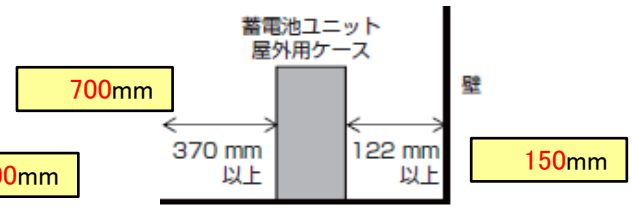




■屋外設置



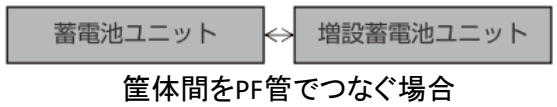
正面図



側面図

増設蓄電池ユニットを設置する場合、クリアランスの寸法を記入してください。

■屋内設置　※推奨は左右または前後で隣接させて設置

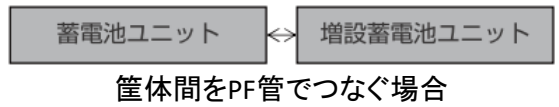


筐体間をPF管でつなぐ場合

140mm以上～1000mm以下

500mm

■屋外設置



筐体間をPF管でつなぐ場合

140mm以上～950mm以下

500mm

蓄電池・増設蓄電池ユニット

蓄電池ユニット/増設蓄電池ユニット設置状況写真

ここに写真を添付

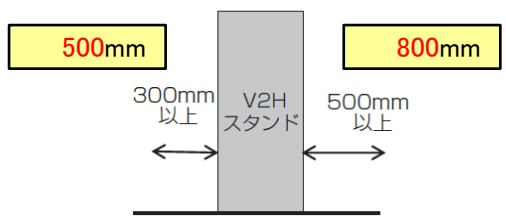
機種銘板の写真（製造番号が読み取れる写真）

※化粧カバー(前)を外すと銘板が見えます。

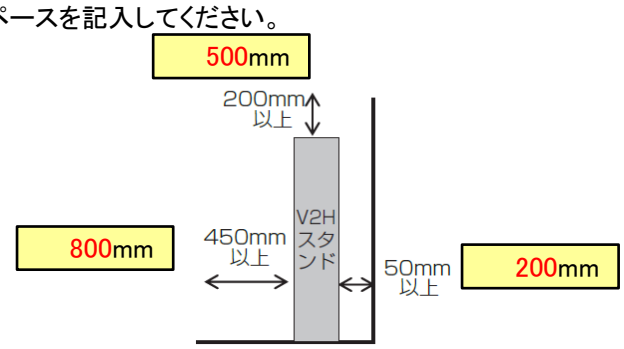
ここに写真を添付

V2Hスタンド

V2Hスタンドありの場合、前面/左側面/右側面/上面/背面のスペースを記入してください。



正面図



側面図

V2Hスタンド設置状況写真

ここに写真を添付

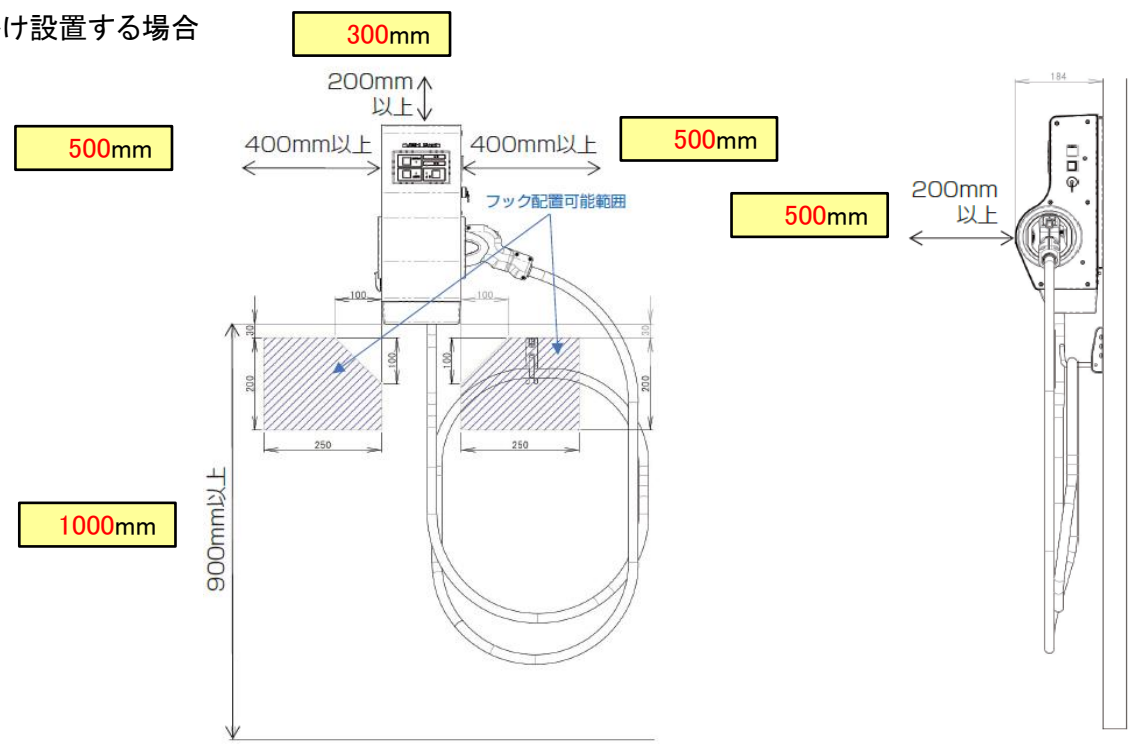
機種銘板の写真（製造番号が読み取れる写真）

ここに写真を添付

V2Hポッド

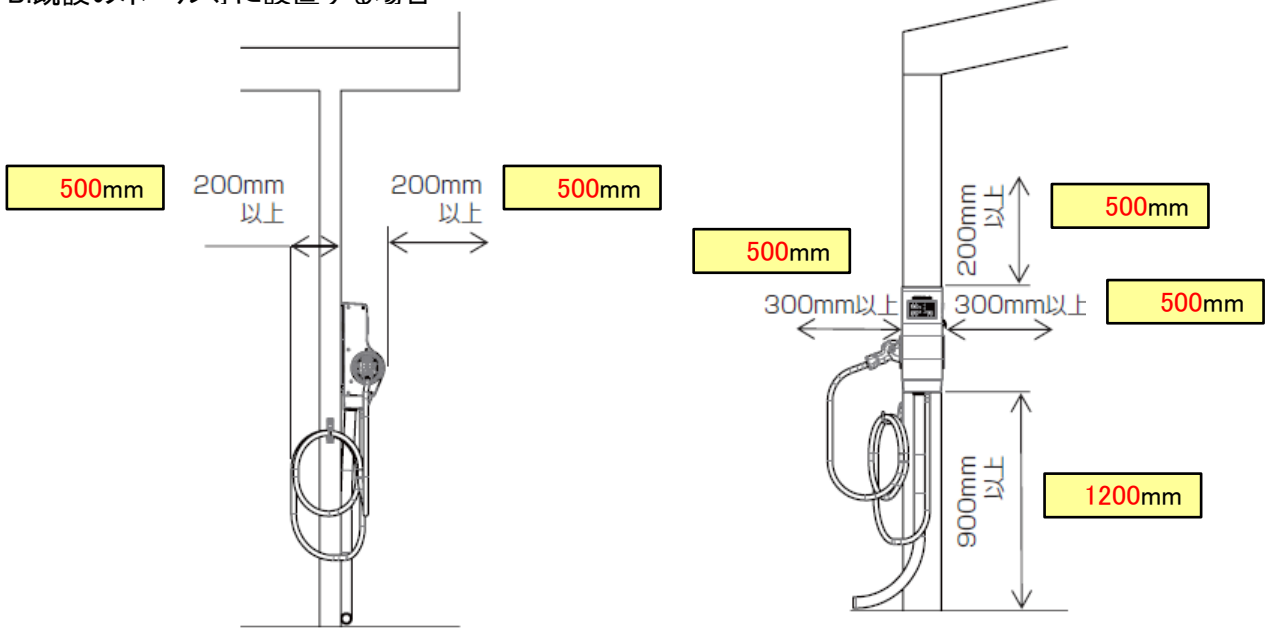
V2Hポッドありの場合、前面/左側面/右側面/上面/背面のスペースを記入してください。

A.壁掛け設置する場合

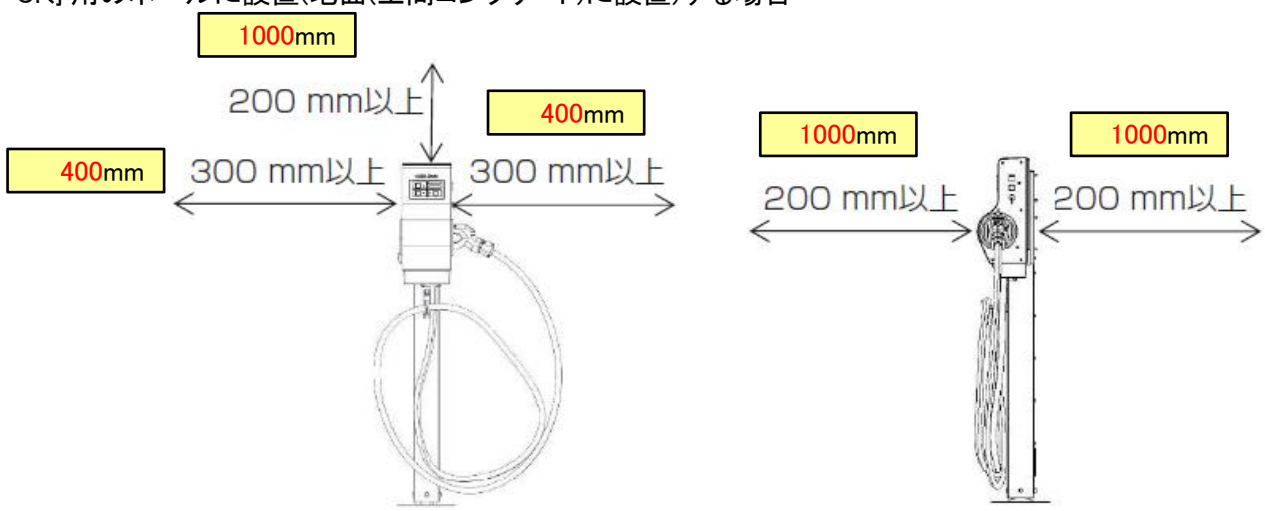


V2Hポッド

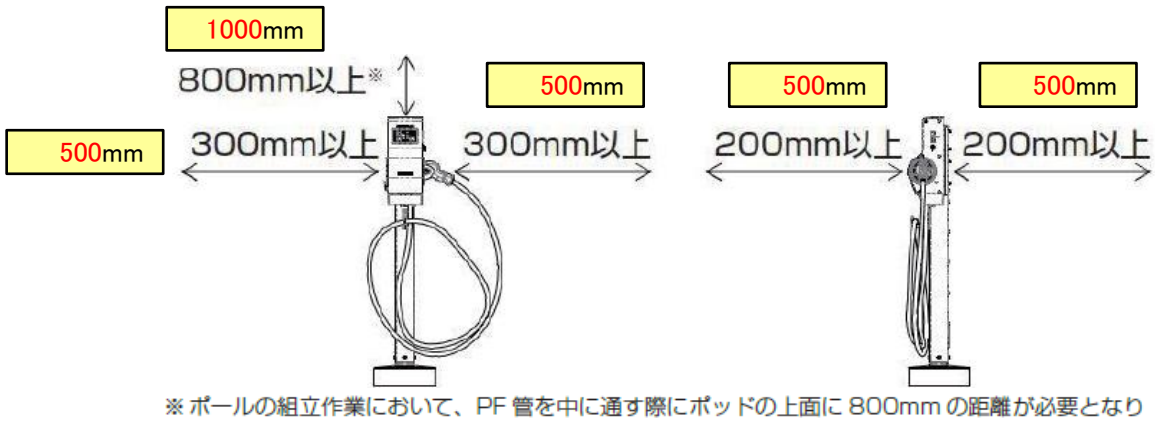
B.既設のポール等に設置する場合



C.専用のポールに設置(地面(土間コンクリート)に設置)する場合



D.専用のポールに設置(地中基礎に設置)する場合



※ポールの組立作業において、PF 管を中に通す際にポッドの上面に 800mm の距離が必要となります。(上面 800mm 以上の離隔は施工時のみ必要となります。)

V2Hポッド設置状況写真

ここに写真を添付

室内リモコン	室内リモコン設置状況写真	機種銘板の写真（製造番号が読み取れる写真）
	ここに写真を添付	ここに写真を添付

2. 太陽電池の設置状況確認及び開放電圧測定

判定基準： ① × ③ が450V以下であること　かつ　② × ④が15A以下であること

回路	PV1	PV2	PV3	PV4
メーカー	××××社	××××社	××××社	××××社
型式	△△ー△△×××××	△△ー△△×××××	△△ー△△×××××	△△ー△△×××××
モジュール開放電圧 カタログ値(①)	53.0 V	53.0 V	53.0 V	53.0 V
モジュール短絡電流 カタログ値(②)	6.01 A	6.01 A	6.01 A	6.01 A
直列数 (③)	6	6	6	6
並列数 (④)	1	1	1	1
接続箱の有無	無	無	無	無
① × ③	318 V	318 V	318 V	318 V
② × ④	6.01 A	6.01 A	6.01 A	6.01 A
モジュール開放電圧 実測値	305.0 V	306.6 V	306.2 V	307.1 V
チェック	✔	✔	✔	✔

3. 併設機器の設置状況確認

確認項目	確認内容	チェック
1. 外付け太陽光発電の有無	有（ ○ 台）・ 無	✔
2. 太陽光発電パワコンの型式 （1. で「有」の場合のみ記入）	メーカー： ××××社　型式： △△××ー××△ー× 定格出力： 3.3 kW	✔
	メーカー：　型式： 定格出力：　kW	✔
3. エコキュートの有無	有（メーカー： ×××社　型式：　）・ 無	✔
4. エネファーム、エコウィルの有無	有（メーカー：　型式：　）・ 無 ※ニチコン指定の適合機種であること	✔
5. 上記以外の併設機器（風力発電など）	上記以外の併設機器がありましたら、種類/型式を記入してください 無し	✔

4. 絶縁抵抗測定

絶縁抵抗測定	測定方法 ： 工事説明書の「絶縁抵抗測定」参照										
	判定条件 ： パワーコンディショナの各端子の絶縁抵抗が1MΩ以上であること（DC500Vレンジ）			判定条件 ： パワーコンディショナの各端子の絶縁抵抗が0.4MΩ以上であること（DC500Vレンジ）							
	系統_U－E間	系統_N(O)－E間	系統_W－E間	PV1_＋－E間	PV1_－－E間	PV2_＋－E間	PV2_－－E間	PV3_＋－E間	PV3_－－E間	PV4_＋－E間	PV4_－－E間
	40	40	40	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ
	判定条件 ： パワーコンディショナの各端子の絶縁抵抗が0.4MΩ以上であること（DC500Vレンジ）									チェック	
	BT_＋－E間	BT_－－E間	V2H_＋－E間	V2H_－－E間						✔	
	∞	∞	∞	∞							
	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ		

5. 各機器の試運転開始前点検

	確認項目	確認内容	チェック
パワーコンディショナ	1. 開閉器の確認	PV直流開閉器1～4がすべてオフであること	✔
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✔
	3. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	✔
	4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✔
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること 系統 / 自立ケーブル ： CV8sq×3C（～20m）、CV14sq×3C （20m～40m） PCS_FG線 ： IV5.5sq（緑） PVケーブル1～4 ：CV2sq×2C(HCV2sq×2C)（～40m）、CV3.5sq×2C(HCV3.5sq×2C)（40m～70m） 蓄電池ケーブル ： CV8sq×2C（～20m）、CV14sq×2C（20m～30m） BT_FG線 ： IV5.5sq（緑） 蓄電池通信ケーブル ： 専用ケーブル（20m/30m） 分電盤通信ケーブル ： 専用ケーブル（20m/30m/40m） リモコンケーブル ： 専用ケーブル（20m/40m） AC_CTケーブル ： 専用ケーブル（20m/30m/40m） PV_CTケーブル ： 専用ケーブル（20m/30m/40m） V2Hケーブル(V2H一体型システム) ： CV8sq×2C（～20m）、CV14sq×2C（20m～40m） V2Hケーブル（V2Hセパレート型システム） ： CV14sq×2C（～40m） V2H通信ケーブル ： 専用ケーブル（20m/40m）	✔
	6. 端子台、 コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること 端子台接続端子のネジにゆるみがないこと 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと コネクタがしっかりと接続されていること	✔
蓄電池ユニット	1. ブレーカの確認	蓄電池ブレーカがオフであること	✔
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✔
	3. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	✔
	4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✔
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること 蓄電池ケーブル ： CV8sq×2C（～20m）、CV14sq×2C（20m～30m） BT_FG線 ： IV5.5sq（緑） 蓄電池通信ケーブル ： 専用ケーブル（20m/30m）	✔
	6. 端子台、 コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること 端子台接続端子のネジにゆるみがないこと 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと コネクタがしっかりと接続されていること	✔

増設蓄電池ユニット	1. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✔
	2. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	✔
	3. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✔
	4. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	✔
		蓄電池増設電力ハーネス：専用ケーブル	
		増設BT_FG線：IV5.5sq（緑）	
		蓄電池増設通信ハーネス：専用ケーブル	
	5. 端子台、 コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること	✔
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと	
		各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	
		コネクタがしっかりと接続されていること	
V2Hスタンド	1. ブレーカの確認	V2Hブレーカがオフであること	✔
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✔
	3. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	✔
	4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✔
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	✔
		V2Hケーブル(V2H一体型システム)：CV8sq×2C（～20m）、CV14sq×2C（20m～40m）	
		V2Hケーブル（V2Hセパレート型システム）：CV14sq×2C（～40m）	
		V2H_FG線：IV5.5sq（緑）	
		V2Hポッドケーブル（V2Hセパレート型システム）：CV14sq×2C：CV14sq×2C	
		V2Hポッド_FG線（V2Hセパレート型システム）：IV5.5sq（緑）	
		V2H通信ケーブル：専用ケーブル（20m/40m）	
		V2Hポッド通信ケーブル①（V2Hセパレート型システム）：専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル②（V2Hセパレート型システム）：専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル③（V2Hセパレート型システム）：専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル④（V2Hセパレート型システム）：専用ケーブル	
	6. 端子台、 コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること	✔
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと	
		各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	
		コネクタがしっかりと接続されていること	
V2Hポッド	1. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✔
	2. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	✔
	3. 引込み口の確認	開口部をパテで隙間なく充填してあること	✔
	4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✔
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	✔
		V2Hポッドケーブル（V2Hセパレート型システム）：CV14sq×2C	
		V2Hポッド_FG線（V2Hセパレート型システム）：IV5.5sq（緑）	
		V2Hポッド通信ケーブル①（V2Hセパレート型システム）：専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル②（V2Hセパレート型システム）：専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル③（V2Hセパレート型システム）：専用ケーブル	
		V2Hポッド通信ケーブル④（V2Hセパレート型システム）：専用ケーブル	
	6. 端子台、 コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること	✔
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと	✔
		各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	✔
		コネクタがしっかりと接続されていること	✔
機能分電盤	1. ブレーカの確認	蓄電システム用ブレーカ、連系運転用ブレーカがオフであること	✔
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✔
	3. 引き込み口の確認	引き込み指定エリアから外線を引き込むこと	✔
	4. 端子台の確認	電線が誤配線なく接続されていること	✔
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと	✔
		各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	✔
	5. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	✔
		簡易工事説明書、丸型端子などの同梱を確認すること	✔
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること	✔
		系統/自立ケーブル：CV8sq×3C(配線長が20mまでの場合のみ可)、CV14sq×3C	
		PCS_FG線：IV5.5sq（緑）	
		分電盤通信ケーブル：専用ケーブル	

6. 蓄電システムの試運転

①設定値の確認(各設定を記入)

設定項目	初期値	設定値
太陽光発電パネルの設定【あり・なし】	未選択	あり
外付け太陽光発電の設定【あり・なし】	未選択	あり
蓄電池ユニットの設定【あり・なし】	未選択	あり
V2Hスタンドの設定【あり・なし】	未選択	あり
設置日【日付を入力】	未入力	202×年　××月　××日
契約容量の設定【値を入力】	制限なし	12kVA
太陽光発電パネル定格【値を入力】	未入力	5kW
出力制御の設定【対象・対象外】	未選択	対象
固定スケジュールのインストール【出力制御対象邸のみ:　済　】		済

②整定値の確認(各整定値を記入)

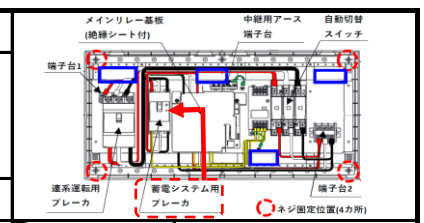
整定項目		初期値	整定値
OVR		115V/1.0秒	115 (V) 1 (S)
UVR		80V/1.0秒	80 (V) 1 (S)
OFR	50Hz系	51.0Hz/1.0秒	51 (V) 1 (S)
	60Hz系	61.2Hz/1.0秒	61.2 (V) 1 (S)
UFR	50Hz系	47.5Hz/2.0秒	47.5 (V) 1 (S)
	60Hz系	57.0Hz/2.0秒	57 (V) 1 (S)
受動的方式		±10度	±10度
復帰時限		300秒	300
力率一定制御【値を入力】80～100%		95%	95
電圧上昇抑制【値を入力】107～112V		109V	109
電圧上昇抑制動作待機時限		200秒	200秒
発電上限設定【値を入力】0～5.9kW		5.9kW	5.9
設備認定容量【値を入力】0～5.9kW		5.9kW	5.9
FIT契約タイプ		未設定	FIT
自家消費タイプ		未設定	自家消費あり

③交流系電圧の端子電圧確認

測定方法:	交流系端子台の下記端子間をテスターで測定
判定条件:	系統_U－系統_W間 … 202V±12V　　系統_N(O)－E間 … 1V以下 系統_U－系統_N(O)間　　系統_W－系統_N(O)間 … 101V±6V

系統_U －系統_N(O)間	系統_W －系統_N(O)間	系統_U －系統_W間	系統_N(O)間 － E間	チェック
101	102	203	0.8	✔
V	V	V	V	

測定方法 :	試運転後、**機能分電盤**　の下記端子をテスターで測定
判定条件 :	系統_U－系統_W間 … 202V±12V ①系統_U－系統_N間　系統_W－系統_N間・・・・101±6V ②①の状態で、蓄電システムブレーカをOFF(自立モード)にして同部位を測定する。 (同梱:簡易工事説明書参考)



蓄電システム用ブレーカON			蓄電システム用ブレーカOFF			チェック
端子台2_U-N	端子台2_W-N	端子台2_U-W	端子台2_U-N	端子台2_W-N	端子台2_U-W	
102	103	205	101	102	203	✔
V	V	V	V	V	V	

④各動作の確認（室内リモコンで確認）

確認項目		チェック
蓄電池	・系統運転時に、正常に充放電動作を行うこと	✔
	・停電運転時に、正常に放電動作を行うこと	✔
太陽光発電	・系統運転時に、太陽光発電電力が系統へ売電すること	✔
	・停電運転時に、太陽光発電が発電すること	✔
太陽光発電 外付け	・連系運転時に、本システムや他の発電機器と連携すること	✔
	・停電時に、外付け太陽光発電の自立出力と連携すること	✔
スタンド V2H	・連系運転時に、正常に充放電確認を行うこと（車両を所有している場合のみ実施）	✔
	・ランプが点灯していること/端子台に正常な電圧が印加されていること/配線が正しいこと（車両の有無に関わらず実施）	✔

7. 最終確認

	確認項目		確認内容	チェック
1	パワーコンディショナ	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✔
		PV直流開閉器	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 開閉器がONになっていること 【後日、本運転を開始する場合、または現時点で車両を所有していない場合】 開閉器がOFFになっていること	
		引き込み口	開口部をパテで隙間なく充填してあること	
		パネル	外装フロントパネル：計3ヶ所すべてのネジに緩みがないこと	
2	蓄電池ユニット	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✔
		蓄電池ブレーカ	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 ブレーカがONになっていること 【後日、本運転を開始する場合】 レーカがOFFになっていること	
		引き込み口	開口部をエプトシーラで隙間なく充填してあること(屋外はパテを使用)	
3	V2Hスタンド	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✔
		V2Hブレーカ	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 ブレーカがONになっていること 【後日、本運転を開始する場合、または現時点で車両を所有していない場合】 レーカがOFFになっていること	
		引き込み口	開口部をパテで隙間なく充填してあること	
4	V2Hポッド	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✔
		引き込み口	開口部をパテで隙間なく充填してあること	
5	室内リモコン	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	✔
6	機能分電盤	ブレーカ	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 連系運転用ブレーカがON、蓄電システム用ブレーカがONになっていること 【後日、本運転を開始する場合】 連系運転用ブレーカがON、蓄電システム用ブレーカがOFFになっていること	✔

送付先　**ニチコン株式会社　電源センター　蓄電システムサービス部**
〒103-0026　東京都中央区日本橋兜町14－9
TEL. 03-3666-7887　FAX. 03-3666-7933